

岡山映画祭2020 広くつながる!

一般 ¥1,000 学生(中・高・大) ¥500

障がい者および付き添い(1名まで) ¥500

オンライン上映作品

¥1,000

詳しくは裏面をご覧ください

2020

OKAYAMA FILM FESTIVAL



プログラム

もうひとつの明日へ

山城知佳子作品集

えんとこの歌

ハルカの陶

RIVER

中短編映画の力

WEB 映画カフェ

エリセ映画の魅力

花火思想

双子暦記

日曜日の散歩者

会期

2020年

11月20日
(金)

~12月6日
(日)

会場

岡山県天神山文化プラザ

岡山県立図書館
デジタル情報シアター

コロナ禍。でもこんな時だからこそ、安心と安全を大切にして、この時代に世に生れ出た映画を届けます。

そして、みんなで鑑賞し語りあう場をつくり、小さくても逆に広く、深く、出会いの喜びにつながる映画祭をめざします!

安心して参加していただくために

- 事前予約制を採用し(天神山文化プラザ90名、岡山県立図書館デジタル情報センター30名)並ばずに安心して座ってご鑑賞いただけます。
- スタッフ自身の体調管理に努めるとともに、来場のみなさまにも検温やマスク着用、連絡先記入などの協力をいただくことで、みんなで安心して鑑賞できる空間を創りあげます。
- youtube等を利用してオンラインで自宅から鑑賞できる仕組みを取り入れました!

「もうひとつの明日へ」「山城知佳子作品集」「双子暦記・私小説」

11/20 (金)

前夜祭

Online

18:30～

第1部「岡山から始まる映画の世界」

- ・これから岡山で生まれる映画製作発表
- ・岡山映画祭2020の見どころ

第2部「フランス映画教育の報告」山崎樹一郎監督

岡山県真庭市在住で「新しき民」等を監督した山崎さんが、文化庁新進芸術家海外研修制度で得た、フランスでの公教育における映画教育の現状を報告して頂きます。

・入場無料。

ご観覧の方は事前予約が必要です。(先着90名)

事務局までお申し込み下さい。

・当日はYouTube配信からもご覧頂けます。

『肉屋の女』劇場版

制作年:2016年

監督:山城知佳子 出演:ナツコ 山崎安紀子

作品上映時間:27分30秒

『土の人』劇場版

制作年:2017年

監督:山城知佳子

出演:テラ ドンソク キム・キョンフン 中里友豪

作品上映時間:26分00秒

『チンビン・ウェスタン 家族の表象』劇場版

制作年:2019年

監督:山城知佳子

出演:喜納響 伊良波さゆき 吉山森花 久高黙照

作品上映時間:32分00秒

11/21 (土) 天神山文化プラザ

もうひとつの明日へ

10:00～

Online有り



『お金は自分たちで作れるの?』という問いから生まれた物語。20年前、長野県上田の市民が立ち上げた地域通貨団体「蚕都くらぶ・ま〜ゆ」。『豊かさって何だろう?』そう問い続ける彼らの暮らしづくりの

実践を記録したドキュメンタリー。喜びと生きがい、そして豊かな暮らしを手に入れるヒントがここにある。(上映企画スタッフ 孟哈)

制作年:2020年

監督:孟哈 編集:進巧一 プロデューサー:小川孝雄

出演:「蚕都くらぶ・ま〜ゆ」のみなさん 作品上映時間 70分

協賛企画 無声映画上映会 13:30～

内田吐夢没後50年記念企画

天神山文化プラザ

・1924年制作「性は善」

監督:川口吉太郎

活動弁士:夫婦(みょうと) 活弁士むっちゃん・かつちゃん

(矢吹むつみ・勝利) 楽士:野原直子

・1925年制作「少年美談 清き心」

監督:内田吐夢

・講演「内田吐夢の岡山時代」

映画史研究家 世良 利和氏

山城知佳子作品集

18:00～

Online有り

映像作品のみならず、舞台芸術の分野でも活動の幅を広げる沖縄出身のアーティスト・山城知佳子の近作3作品『肉屋の女』(劇場版)、『土の人』(劇場版)、『チンビン・ウェスタン 家族の表象』(劇場版)を上映。沖縄の現実が色濃く反映された3作品を通じて立ち上ってくるのは、過去/現在、伝統/創造、男性/女性といった対立のあいだの境界への意識である。様々な対立を越えて他者との共生をめざすというメッセージは、これらの作品を見た人のうちに強烈な印象を残すことになるだろう。

(上映企画スタッフ 小林耕二)



©Chikako Yamashiro, Courtesy of Yumiko Chiba Associates



OKAYAMA FILM FESTIVAL



11/22 (日)

天神山文化プラザ

えんとこの歌 10:00～

寝たきり歌人・遠藤 滋

脳性マヒで寝たきりの歌人・遠藤滋が、介助者の力を借りながら東京・世田谷のアパートで自立生活する日々を追ったドキュメンタリー。「えんとこ」とは遠藤の居るところ、縁のあるところの意。本作は、『えんとこ』(1999年)から20年を経た続編。遠藤さんの



©いせフィルム

の“弱さをさらけ出す強さ”に圧倒され、やがて魅了されます。

(上映企画スタッフ 原田 雅寿)

2019年毎日映画コンクール<ドキュメンタリー映画賞>受賞

制作年:2019年 監督:伊勢 真一

出演者:遠藤 滋 「結・えんとこ」介助者のみなさん

短歌朗読:友部 正人

テーマ曲:『不屈の民』編曲 横内 丙午

作品上映時間:96分

ハルカの陶

13:30～

第13回岡山芸術文化賞功労賞を受賞した同名コミックを実写映画化。備前市で陶芸に情熱を燃やす人々と、東京で毎日を淡々と過ごしていたOL小山はるかの出会いと葛藤。映画初主演となる奈緒が清々しい演技で好演。平山浩行、笹野高史、村上淳が脇を固める。備前焼の魅力も伝わってきます。大きなスクリーンでぜひお楽しみください!

(岡山映画祭2018製作発表作品)

制作年:2019年 監督 末次成人

出演者 奈緒 平山浩行 村上淳 笹野高史

作品上映時間 119分

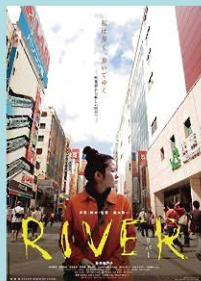


©2019「ハルカの陶」製作委員会

11/27 (金) 天神山文化プラザ

RIVER 19:00～

ひかりは、高校生時代に秋葉原で発生した事件で恋人を失った。時が流れ、心に傷を抱えたまま彼の面影を探すため秋葉原へ旅に出る。そこでそれぞれの思いを胸に秘めた様々な人と出会い、当時の彼を改めて知ることになる。
(上映企画スタッフ 河内 裕隆)



制作年:2011年 監督:廣木隆一 ©2011ギャンビット
出演者:蓮佛美沙子 根岸季衣 田口トモロヲ 中村麻美
尾高杏奈 柄本時生 菜葉菜 小林ユウキチ 小林優斗
作品上映時間:89分

11/28 (土) 天神山文化プラザ

中短編映画の力

10:00～

中高生映像作品 (上映企画スタッフ 阿部ゆきの)

就実高等学校放送文化部、米子高専放送部ほか(計30分)

A 10:40～

カランコエの花 監督:中川駿(40分、2018年)

「LGBT」当事者を主とした恋愛や状況を描いた映画は国内外で多く発表されている中、それを「取り巻く周囲の人々」にフォーカスを当てることで、彼らの過剰な配慮によって翻弄されていく当事者を描いた、今までにない視点の映画作品。
(上映企画スタッフ 河村典之)



©2018中川組

B 13:00～

休眠怪獣シロヤマ

米子工業高等専門学校放送部(11分、2018年)

トンビとゾンビでややこしい

監督:武田龍也、協力:名倉良祐(5分、2019年)

やさしいスタンプカード 監督:赤坂拓哉(17分、2019年)

29歳の制服 監督:米澤成美(9分、2018年)

思い出はいそふと 監督:八木景子(15分、2020年)

コワレモノ 監督:植月大輝(15分、2020年)

酒と泪と世界の終わり 監督:山中元気(11分、2019年)

つれづれ 監督:安井祥二(24分、2020年)

C 18:30～

ある冬の光 監督:福田良夫(15分、2019年)

「わが町」シネマ 歩むなら

監督:山崎樹一郎(50分、2020年)

12/5 (土)

花火思想

10:00～

コンビニのアルバイトをしながらうだつの上からない毎日を送っていた優介は、夢に出てきた男のことが頭から離れずにいた。ある日、昔組んでいたバンドのベーシストであった幸雄が優介の前に現れる。その再会は、忘れようとしていたこととの再会でもあった。恋人が拾ってきた不気味な人形の存在、ホームレスの船田、馬の面。次第に夢の世界と現実世界の境界線が不明確なものになっていく。そして優介は夢に出てきた男に導かれるように、此処ではない何処かへ旅立つのだったが……。
(上映企画スタッフ 赤松章子)



©SKY FISH FILMS

制作年:2013年 監督:大木萌 出演者:櫻井拓也/久保健司
/モロ師岡/芹澤興人/富岡英里子 作品上映時間:93分

れっき
「双子暦記・私小説」

13:30～

Online有り

映画がこの世に生まれて25年、劇映画も含め多くの映画が誕生しました!

原将人監督はその映画が最初に持っていた、人の営みを写し取るに相応しい表現媒体としての映画を体現し続ける、世界でも稀な映画作家ではないでしょうか!原家の双子姉妹と原監督の映画時間の旅。東京、大阪に続いて全国に発信します! 東京ドキュメンタリー映画祭2018グランプリ受賞作品 (上映企画スタッフ 小川 孝雄)



制作年:2018年 監督 原 将人 作品上映時間 110分

12/6 (日)

日曜日の散歩者

10:00～

1930年代、日本統治下の台湾において結成された、モダニズム詩人集団「風車詩社」。

母語ではなく日本語で詩作することへの葛藤を抱きながらも、独自の表現を志した若き詩人たちの姿を、美しい映像で描いたドキュメンタリー作品。金馬奨受賞作。



©2015Roots Films Fisfisa Media All Rights Reserved.

(上映企画スタッフ 瀬尾 和子)

制作年:2015年 監督:ホアン・ヤーリー(黄亞歴)
出演者:リアン・チュンウェン(梁俊文)、リー・ミンウェイ(李銘偉)
作品上映時間:162分 <https://sunpoday.com/>

クロージングトーク「広くつながる!」

14:00～16:00 定員30名

第1部 映画「日曜日の散歩者」の現代的意義について

第2部 映画関係者同士が

国境を越えてつながる可能性を考える

・岡山と台湾、国家間を超えて映画に関わる人々が、今後の映画交流の在り方と可能性について語り合います。

・zoom登壇者:ホアン・ヤーリー監督(台湾) ほか

・入場無料。参加ご希望の方は事務局までお申し込み下さい。

11/29 (日)

Online

WEB映画カフェ

10:00～

— ビクトル・エリセ映画の魅力って何だ —

店主(中原省五) 敬白

映画館も休館し、先行きの見通しも立たなかった頃、自分にとって本当に観たい映画が判然としてきた、ということがありました。皆様には如何でしたか。私にとってのそんな映画の一つにビクトル・エリセ作品がありました。映画って、その魅力って何なのでしょう。コロナ禍にこそ語ってみませんか。映画祭の華は多声の語りにあり。真理とは「人間同士が対話的に交流する過程において、人々の間に生まれてくるものなのだ」(パフチン) から。カフェにて、どなたでも自由にあなたの言葉で。

(Zoomで定員、先着順に10名。)

お申し込みはメールで、中原 nkhr-bousi@mx1.tamatele.ne.jpまで

スケジュール



11/20(金)	18:30	前夜祭
11/21(土)	10:00	もうひとつの明日へ
	13:30	協賛企画
	18:00	山城知佳子作品集
11/22(日)	10:00	えんとこの歌
	13:30	ハルカの陶
11/27(金)	19:00	RIVER
11/28(土)		中短編映画の力
	10:00	中高生映像作品
	10:40	A カランコエの花
	13:00	B 短編作品8本
	18:30	C ある冬の光 歩むなら
11/29(日)	10:00	WEB映画カフェ エリセ映画の魅力
12/ 5(土)	10:00	花火思想
	13:30	双子暦記
12/ 6(日)	10:00	日曜日の散歩者 クロージングトーク

協賛企画

無声映画上映会・講演会

内田吐夢 没後50年記念企画

- ・1924年制作「性は善」監督：川口吉太郎
2018年金光図書館で発見
活動弁士：夫婦（みょうと）活弁士むっちゃん・かっちゃん（矢吹むつみ・勝利）
楽士：野原直子

- ・1925年制作「少年美談 清き心」監督：内田吐夢
1995年大阪ブラネット映画図書館発見



「性は善」



「少年美談 清き心」

- ・講演「内田吐夢の岡山時代」

映画史研究家 世良 利和 氏

会場：岡山県天神山文化プラザ

2020年11月21日(土) 13:30開始

事前予約 定員90名

入場料

一般 ¥1,000 学生(中・高・大) ¥500

障がい者および付き添い(1名まで) ¥500

- 今回は作品ごとのチケットとなります。
お買い求めの際は作品名と枚数をお知らせ下さい。
また、コロナ対策の為、全席指定となります。

オンラインチケット購入について

- オンライン上映作品は、一律 ¥1,000 です。
こちらはチケット購入サイトPeatixよりご購入下さい。
off2020.peatix.com

ご案内

- 今回の岡山映画祭はコロナ禍の中でも安心して鑑賞いただくために、事前予約とします。鑑賞ご希望の作品を電話、メール等でご予約ください。代金は当日会場での清算とします。
- 当日の残席確認を朝10時まで受け付けます。(090-9410-9149)
残席があれば座って鑑賞いただけます。
- 入場券は「シネマコレクターズショップ映画の冒険」
(TEL086-252-7606)でも販売いたします。
- 上映作品およびゲストのズームトークは都合により変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。

会場



1 岡山県天神山文化プラザ
〒700-0814 岡山県岡山市北区天神町8-54
TEL 086-226-5005
URL <https://www.tenplaza.info>

2 岡山県立図書館 デジタル情報シアター
〒700-0823 岡山市北区丸の内2-6-30
TEL 086-224-1286
URL <http://www.libnet.pref.okayama.jp>

お問い合わせ

岡山映画祭事務局(担当:吉富/映画の冒険)

TEL/FAX 086-252-7606 Email: yoshitomi@mx3.tiki.ne.jp Facebook: [okayamafilmfes2012](https://www.facebook.com/okayamafilmfes2012)



OKAYAMA FILM FESTIVAL

